

スポーツで、人を、まちを元気に！

福岡市 **スポーツ** 振興計画

～スポーツでこころとからだの健康づくり～

概要版



平成22年2月

福岡市

策定の趣旨

本市では、多様化する市民ニーズや市民スポーツを取り巻く様々な環境変化に的確に対応するとともに、スポーツ振興に関連のある施策・事業の相互連携により、効果的、効率的に施策を推進するために、この計画を策定しました。

基本的な考え方

○施策の体系化・重点化

関連する施策・事業を体系的に整理し、社会情勢の変化に応じて重点化

○今ある財産の有効活用

自然環境、既存の施設、蓄積された経験、育まれた文化、市民活動を貴重な財産として活用

○多様な担い手との役割分担と連携

市民、民間事業者、行政が役割を分担し、連携、協力しながら、効果的に施策を推進

計画期間

2010年度(平成22年度)～2019年度(平成31年度) <10年間>

スポーツの意義

●スポーツの個人的意義

- * 生活の質の向上
- * 充実感・達成感を得る、自己実現
- * 健康づくり、美容、リフレッシュ

●スポーツの社会的意義

- * 青少年の健全育成
- * 社会・人間関係の潤滑油、仲間づくり
- * 都市の魅力と活力
(集客・観光資源、経済効果)

目指す姿

理念

スポーツとの関わりを通して、
充実した市民生活と、活気あふれる
地域社会を実現する

社会の姿

する

○子どもから高齢者、障がい者が、一緒にスポーツを楽しんでいる

個人の姿

○市民がこころもからだも健康でいきいきと生活している

みる

○一流のプレーを間近に見て、市民が勇気と感動、夢と希望を得ている

○スポーツイベントが都市に魅力と活気を生み出している

支える

○身近なところにスポーツ活動の場がある

○スポーツ活動のための多様な担い手がいる

社会変化と本市をとりまく現状・課題

- * 少子高齢化
- * 子どもの体力低下
- * 健康志向の高まり
- * 厳しい財政状況
- * 指定管理者制度の導入
- * 民間スポーツ施設の増加
- * 公共スポーツ施設の老朽化

スポーツ振興計画の必要性

目標 **1** スポーツでこころとからだの健康づくり

目標 **2** スポーツで仲間ときずなづくり

目標 **3** スポーツで夢と希望あふれる活力ある都市づくり

施策

目標 **4** スポーツ活動のための場づくり

目標 **5** スポーツ活動のための担い手づくり

事業

スポーツをする

目標
1

スポーツで こころとからだの 健康づくり

スポーツを楽しみながら健康増進ができる、
こころもからだも健康なまち・福岡を目指します。

施策1 暮らしの中のスポーツの普及・振興

- 無理なく気軽に始められるウォーキングやジョギング・ランニングなどの普及
- 生活の中で体を動かすきっかけづくりや、民間事業者等と連携した新たなしくみづくり
*「シティマラソン福岡」「シティウォークinふくおか」等の開催

施策2 健康づくりスポーツの推進

- 健康づくりとスポーツとの連携で、健康づくりスポーツの普及を市民運動として推進
☆健康づくりスポーツの市民運動化の推進 ☆健康づくり・スポーツポータルサイトの設置検討



目標
2

スポーツで 仲間と きずなづくり

市民の一人ひとりが、自分の年齢や体力に
応じて気軽にスポーツに参加でき、スポーツ
を通じて人と人がつながるまち・福岡を
目指します。



施策1 子どものスポーツ・外遊びの充実

- 子どもの体力の向上と健全育成を図るため、関係部門が連携し、子どものスポーツ・外遊びの場や機会を充実
☆放課後等の遊び場づくり事業 ☆元気ッズ!スポーツキャラバン隊

施策2 誰もが一緒に楽しむスポーツの普及・振興

- 身近なところで、子どもから高齢者、障がい者など、誰もが一緒に楽しむことができるスポーツの普及・振興
☆障がい者スポーツ指導者の積極的な育成・活用

施策3 スポーツで地域のきずなづくり

- 身近な地域において、スポーツを通じた地域のきずなづくり、コミュニティの活性化を促進
*活力あるまちづくり支援事業 *公民館主催事業(スポーツ・レクリエーション関連)

施策4 競技としてのスポーツの振興

- 日頃からスポーツに親しむ市民が、共に活動する場や機会の充実
*「市民総合スポーツ大会」等の開催 *区における各種スポーツ大会の実施、支援



スポーツ

目標
4

スポーツ活動のための 場づくり

身近なところから、区レベル、全市レベルでの拠点
まで、それぞれの活動の程度に応じたスポーツ施設
のあるまち・福岡を目指します。

施策1 身近な地域でのスポーツ環境の充実

- 日常生活圏の施設や豊かな自然を活かし、身近な地域でのスポーツの場を充実
☆歩きたくなるまちづくり(ウォーキングルートの整備等) ☆学校施設の地域開放のあり方検討

施策2 公共スポーツ施設の利便性向上と有効活用

- すでに整備された公共スポーツ施設の利便性向上と、既存施設の有効活用
☆公共スポーツ施設へのICカード導入

施策3 公共スポーツ施設が果たす機能の計画的な維持・確保

- スポーツ施設として必要な機能を維持・確保するため、既存施設での代替、施設の長寿命化なども含め、さまざまな方策の中から効果的、効率的な手法を選択
☆市民スポーツ活動の定期的、定量的把握と適切な対応方策の検討 ☆市民体育館・九電記念体育館の機能維持方策の検討



スポーツをみる

*は既存事業、☆は新規または拡充事業の例
※ の施策は、重点的に取り組む分野

目標
3

スポーツで
夢と希望あふれる
活力ある都市づくり

高いレベルのスポーツ観戦や選手との交流等を通じて、市民が夢や希望を育み、スポーツをみる、応援する、楽しむ文化が根づく、活力あるまち・福岡を目指します。



施策1 スポーツによる市民交流・国際交流の推進

- 国際スポーツ大会や全国レベルの大会の開催地、合宿地としての誘致・支援を行い、市民が一流のスポーツに触れ、交流できる機会を提供
*福岡国際マラソン等の開催、支援

施策2 地元プロスポーツを活かした市民スポーツの振興

- 夢と感動を与え市民の一体感を醸成する、地元のプロやアマチュアのスポーツチームを、支え育む市民文化の形成
- スポーツチームの集積を活かした市民スポーツの振興
☆プロスポーツ等のイベント・キャンペーン等への支援・連携

施策3 スポーツによる都市の活力・魅力づくり

- 大規模スポーツ大会や、地元のプロやアマチュアのスポーツチームの交流を活かし、都市の活力や魅力を創造
☆スポーツ大会等と連携した集客交流施策の推進



を 支える

目標
5

スポーツ活動のための
担い手づくり

市民のスポーツ・レクリエーション活動を支える人材の育成や、情報提供の充実、多様な団体などとの連携により、市民スポーツをみんなで支えるまち・福岡を目指します。

施策1 市民スポーツを市民が支えるしくみづくり

- スポーツ指導者やボランティアの発掘・育成および活用による市民参加の促進
*体育指導委員の育成・活用

施策2 スポーツ情報提供の充実

- 市民のスポーツ活動への参加を促進するための情報を市民に分かりやすく提供
☆スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の一元化

施策3 多様な担い手との協力、連携による施策の推進

- スポーツ振興の推進体制の強化・再編、民間事業者などの多様な主体との協力・連携
☆福岡市スポーツ振興事業団と福岡市体育協会の統合
☆民間事業者、NPO、大学などによる情報交換・交流



成果指標

◇スポーツを「する」活動を週に1回以上継続的に実施している市民の割合
目標値:60% <目標年次:2019年(平成31年)>
現状値:49% (2007年)

◇スポーツを「みる」活動を週に1回以上継続的に実施している市民の割合
(意識してスポーツを「みる」市民の割合)
目標値:90% <目標年次:2019年(平成31年)>
現状値: -

<その他の指標>

◇身近なスポーツ環境への満足度
(スポーツをする場や機会が身近にあると感じる市民の割合)
目標値:70% <目標年次:2015年(平成27年)>
現状値:45.4% (2008年)

市民のみなさんの健康は
身近なスポーツから！



●お問い合わせ、ご意見などは・・

福岡市市民局 スポーツ振興課

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1

TEL 092-711-4099 / FAX 092-733-5595